

夏はこれからだというのに、真夏のような気温が続きます。今年もまた、祭りの季節がやってきました。なんだか、ワクワクします。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

◆蒲原平野の真ん中で

6月の暑い午後――。蒲原平野の細く曲がりくねった道を車で運転しました。遠くには弥彦山と角田山が見え隠れし、魚沼では珍しくなった瓦屋根の小さな家や神社の鳥居が、田んぼの中にぼつんとたたずんでいました。

人の姿はどこにもありません。店の営業をやめて長い年月が経つのか、昔の広告看板が日に焼けたまま、しもた屋の軒先にさらされています。なんだか眠くなり、つげ義春の漫画世界に飛び込んだような感覚でした。

東西南北に広く長い県内をあちこち取材で訪れたことがあります。地域によって暮らしや言葉に特徴があり、興味は尽きませんでしたが。機会を見つけ、また探索に出かけたいと考えているのですが……。(館長 高橋良一)

◆珈琲茶話Ⅱ

珈琲が体に良いといっても飲みすぎては体の負担になってしまふ。たとえば一日のカフェイン摂取量の目安は400mg以内が良いと言われる。このことから「カフェインはコーヒーに換算して平均的に1日4杯程度までが安全な量」のようだ。

珈琲の成分はドリップ珈琲、缶、インスタントによって違う。ダイエットに一番理想的な珈琲は「浅煎り豆を中挽きでペーパードリ

ップで淹れたコーヒー」だという。焙煎により前掲のカフェインなどの成分量は増減するらしい。また、ドリップの時に、体に有害なジテンペル類という物質がペーパーによりほとんど除去されるという。ちなみに美術館で出している珈琲もペーパードリップです。さらに、飲み物100ml中のポリフェノール量も珈琲200mg、緑茶115mg、紅茶96mgと断トツだ。

ここまで珈琲の素晴らしさを理屈で論じてしまったが、あくまでも珈琲は嗜好品といえる。美味しく、気分よく飲める時間と場所を末永く楽しみたいものだ。(岡西英孝)

◆庭野泰明 染めの世界展

庭野泰明さんは、十日町生まれの染色家です。50年、十日町市で着物のデザインや製作に携わってこられました。県展や芸展に出品し、十日町芸術協会の会長も務めています。今回の個展で39回目になるそうです。

小品では主に、心に残る故郷の風景を染めで表現しています。染め絵は、染料を使って描いた作品です。油絵や水彩画と違い、画



庭野泰明「八海山来光」

面に色を定着するために、何工程もの作業が必要で、複雑な染料の性質を理解しつつ、自然の色を表現することは大変難しいのです。

今回の展覧会では、染め絵のほか、着物も展示します。また、19日と20日に「型染め体験教室」も開催いたします。染めをやったことのない方や子供でも簡単にできる型染めです。庭野さんをご指導いたしますので、ぜひご参加ください。定員は各日7名です。ご希望の方はお早めにお申し込みください。(広田かおり)

◆学習ボランティア

先日、娘の小学校の遠足でボランティア参加をさせていただきました。某小学校恒例の、とにかく歩き、遠い目的地まで行き、お弁当を食べ、帰って来るといふ遠足です。今回は昨年引き続き同じ目的地だったのですが、天候不良のため、途中でUターンし、お弁当は学校に帰って来てからとなりました(ちよつと残念)。娘の班は距離は短いアップダウンの激しい道で、普段いくら近くても車を使って移動する運動不足の私にとって、少しきつい遠足となりました。が、子供たちと地元の色を楽しみ、安全に気をつけながら歩く遠足。とても有意義な時間を過ごすことができました。

子供たちは1年生から6年生の縦割り班で歩くのですが、高学年は低学年の荷物を持ってあげたり、手を繋いであげたりと、微笑ましい場面もたくさん見ることができました。みんなで助け合い、励まし合いながら歩いて目的地まで行く。素敵な遠足でした。(山口加奈子)

◆本の山

6月にエントランスホールで開催した「一箱古本市」には多くのお客様からご来館いただきました。日頃は手にすることのないジャ

ナルの書籍に興味を持つ良いきっかけになりました。

今はネットで本を買えるので、書店に足を運ぶ時間がとれない忙しい人や、物を増やしたくない人には電子書籍でと、便利な時代になりました。私は生の本に触れてから購入する本屋派です。大型書店に入った時のワクワク感や印刷のインクの匂いで気持ちが高揚してきます。帰りの荷物が重くなるのも忘れて、何冊も買ってしまいます。好きな作家だけでなく、小説家やタレントの書いた帯で選ぶときもあります。

古本市でも店主さんのコメントを読んで欲しくなりました。2、3冊を同時に読み進めることが多く、小説を読み疲れたり短時間しか読めないときには、エッセイや短編を読んだりします。今年はずっと、自宅の書棚や段ボール箱の山がどんどん増え続けています。(佐藤良子)

◆さらば青春

わが人生、いつでも青春時代でした。10代はいうに及ばず、20代、30代、40、50、60代と、いつでもその時代の青春を謳歌してきました。幸運でもありません。

東京に居を移し、新たな青春時代の扉を開けようとしてつまずきました。スポーツ界の重鎮に、「ゴルフに行くぞ」と誘われて、勇んで練習場へ。雪を離れて久しぶりの球打ちイメージしていたスイングもぼつちりです。ボールはビシバシと目標地点へ。開眼とはこのことか、とほくそ笑みました。

翌日、手が挙がりません。立てないほどの腰の痛みにも襲われました。「すみません、五十肩に見舞われました、手が挙がりません。欠席させていただきます」――以来半年、病院のはしごです。痛みは消えず、体の動きはなまけものの如し。さらば青春、それは体の衰えを知るとき、悲しきかな。(顧問 佐藤吉昭)

美術鑑賞を楽しむ

庭野泰明

十日町市芸術協会では、年1回の美術鑑賞ツアーを企画、近隣の県などへ、市民から募集し、バスで出かけます。市民には大好評で、毎年時期の来るのを待っている人が多くいます。昨年は千葉県の大井町記念美術館とホキ美術館などを鑑賞してきました。

その中で、ホキ美術館は地上1階、地下2階に設計され、デザイン的にもすぐれた造りで、回廊式になっている美術館でした。内容は写真で、写真を超えた表現の作品ばかり収集し、作家は、森本草介、中山忠彦、生島浩野田弘志など、すばらしい作品が多く、とても感銘を受けました。

良い作品を数多く鑑賞することにより、自身の創作意欲につながると考えています。今年、二科展の100回記念展を鑑賞に出かけます。
(十日町市芸術協会)



自作の前に立つ庭野泰明氏

池田記念美術館 展覧会&イベント情報

■庭野泰明—染めの世界展—

◎1階企画展示室・多目的ホール ◎期間：7月3日(金)～7月28日(火)

十日町市在住で染色家として50年を迎える作家の集大成となる展覧会。芸展や県展出品の作品のほか、地元の風景を題材にした染め絵や着物など代表作を展示します。「幻想的・神秘的」な心象風景を、絹布に染料で染めて表現した展覧会です。

■ギャラリートーク 7月5日(日) 14:00～ ※入館料が必要です。

■型染め体験教室 7月19日(日)・20日(月・祝) 14:00～16:00
参加費：大人800円 子供500円 ※定員各日7名ずつ



■第16回 八海山夢展

◎1階企画展示室・多目的ホールほか ◎期間：8月1日(土)～8月31日(月)

地元の美術家を中心に、魚沼の風景や暮らしをテーマにした作品(絵画、書道、写真、水石、俳句、工芸)を約100点展示します。今年から新たに工芸部門を新設しました。

■光の記憶—うおぬま地域映像アーカイブ—

◎1階企画展示室・多目的ホールほか ◎期間：9月4日(金)～10月6日(火)

文化庁より今年度の文化芸術振興費補助金助成事業として採択された企画展です。



八海山夢展の絵画部門(上)と書道と水石部門(下)

■常設展 (8月、日本美術展示室は八海山夢展開催のため、お休みとなります)

「日本美術展示室」日本最初の女性洋画家であるラゲザ・玉の油彩画と少女時代の習作、會津八一の書、星襄一の版画、良寛の書、芹沢銈介の型染めなどを展示しています。「小泉八雲展示室」日本文化を深く愛した小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)。小泉家秘蔵の資料約1500点の中から、直筆原稿や公文書、家族との書簡などを展示しています。「スポーツ文化展示室」野球、相撲、オリンピックを中心としたスポーツコレクション。草創期の野球文化を知るユニフォームなど歴史的な展示品を見ることができます。

◎他の展示・イベント

■スポーツカード展示室／ベースボールカードに見る「温故知新」

◎2階スポーツカード展示室 ◎期間：4月18日(土)～10月中旬予定

「2015ルーキーエディション」「ヒストリックコレクション2015～思い出のユニフォーム～」プロ野球80周年カード 投手編/打者編などを展示します。新規カードも続々、追加します!

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」

7月19日(日) 11:30～ フルートとピアノ

7月26日(日) 14:00～ フォークソングの日

ショップ情報

「スポーツウェアを販売中！」

ANYONEのウェアを厳選しました



池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)
【入館料】一般 500円 高校生以下無料
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【7月の休館日】

※水曜日(1日、8日、15日、22日、29日)
※2日(木)は展示替えのため臨時休館です
※28日(火)は庭野泰明展最終日のため15時閉館です
※30日(木)、31日(金)は展示替えのため臨時休館です